

中央大学主催、駐日ベナン共和国大使館共催 国際ワークショップ  
『持続可能な発展に関する教育・研究を中心とした日・ベナン交流』

Workshop 'Collaboration in education and research for sustainable development between Japan and Benin',  
jointly organized by Chuo University and the Embassy of the Republic of Benin in Japan

日時 2024年5月22日(水) 17:00~19:00

場所 後樂園キャンパス 3号館 14階、セミナールームA&B

ラーニングコモンズ・成果展示スペース (〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27)

参加費 無料 / 言語 英語 / 実施方法 対面及びオンラインのハイフレックス

(オンラインでの参加をご希望の際は、申し込みフォームの備考欄にお書き添えください。折り返し中継用 URL をご連絡いたします)

中央大学は2021年9月に駐日ベナン共和国大使館とのMOUを、また、本学理工学部は2020年7月にベナン共和国・アボメカラビ大学の農学部・工学部・水学部と機関間協定を結んでいます。本国際ワークショップでは、アボメカラビ大学の研究者を交えながら、持続可能な発展に関する教育・研究について、中央大学全学的な交流に向けた発展や、他大学・他機関との連携について、参加者とともに質疑・討論します。



■ ■ ■ プログラム ■ ■ ■

司会および趣旨説明: Hotes Stefan (理工学部 教授)

開会の挨拶: 梅田 和昇 (理工学部長 / 教授)

中央大学におけるベナンとの交流の経緯: 榎山 和男 (理工学部 教授)、山村 寛 (理工学部 教授) ※予定

ベナン大使館の観点:

Fadilou MOUTAIROU (Chargé d'Affaires ad interim, Embassy of the Republic of BENIN to JAPAN)

アボメカラビ大学の観点:

Achille Ephrem ASSOGBADJO

(Professor, Faculté des Sciences Agronomiques, Université d'Abomey-Calavi)

Alix Frank Rodrigue IDOHO

(Senior Lecturer, Faculté des Sciences Agronomiques, Université d'Abomey-Calavi)

Institut National de l'Eau (INE) ※予定

Ecole Polytechnique d'Abomey-Calavi (EPAC) ※予定

他大学におけるベナンとの交流:

Maximo Larry LOPEZ CACERES (Professor, Faculty of Agriculture, Yamagata University) ※予定

閉会の挨拶: 加藤 俊一 (中央大学副学長 / 理工学部 教授)



中央大学学部学生・大学院学生、教職員については、  
下記のフォームまたは右のQRコードから  
お申し込みください。

<https://forms.gle/SdskG7bR4JS5XyKa7>



中央大学外の方については、下記のフォームまたは  
右のQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/ty6efmRd315w9MZp9>



【お問い合わせ先】中央大学研究支援室 広報担当:木幡 03-3817-1675